

令和5年度川越市立高階北小学校 学校だより 11月号 令和5年11月1日(水)

【学校教育目標】「自己決定し共に生きる力を育む学校」

- ・たすけあう子
- ・かんがえる子
- ・きたえる子



おおぞら

学校と地域が協働して安全な学校生活を

校長 堀口 雪子



歌声の杜の木も色づき、先日は1年生がどんぐり拾いに夢中になっていました。秋の深まりを感じます。

さて、学校は児童が安心安全に生活することを重要課題の一つと考えています。その方策の一つとして、教職員は夏季休業中に警察による教職員研修で、さすまたの使い方等を学びました。そして、10月中旬には不審者対応避難訓練を警察と連携して実施しました。不審者が侵入してきた際に、教職員は役割分担をして不審者からどう子供たちを守るのか、訓練を通して確認しました。また、児童は教室内で机や椅子を使いバリケードを作り不審者の侵入を防ぐ訓練を行いました。警察の方からは、不審者対応として日常から気をつけておくべき点を教えていただきました。そこで、学校でも教育活動に支障が出ないことを優先しながら不審者を安易に侵入させないための見直しをし、本日より来校者の受付を職員玄関に限るなど変更することとしました。(詳細は10/31付けのすぐメールにてお知らせ済みです。)保護者の皆さまにはご理解ご協力いただけますようよろしくお願い致します。

この訓練に伴い、10/20には警察、自治会、学校の合同による下校見守りを行いました。下校時には、警察や多くの地域の方々に横断歩道等で安全な下校の声かけをしていただきました。

また、保護者・地域の皆様には日頃より登下校の見守りをしていただいております。子供たちの安全のために惜しまずに力を貸してくださっていることに深く感謝致します。地域力なくしては、安全確保を成しえませんが、

学校では子供たちに、交通安全教室や日常的に不審者や自動車などによる事故に遭わないための指導をするとともに、登下校中、人の家や敷地の物を触ったり壊したりするなど、迷惑になるようなことは決してしてはならないことを繰り返し指導しています。今後も子供たちの安全、地域の安全を守っていくよう地域と学校が協働していきたいと思っております。

11月13日は開校記念日です。高階北小学校は今年で51歳になります。



11月のお話朝会では、航空写真を見ながら学校の移り変わりを見ました。また、校章に込められた願いについて話をしました。

高階北小の北は鹿の角で表しています。これは、学区内の春日神社の使いが鹿であることに由来しています。鹿は中国では幸福のシンボルとされており、「高階北小学校の誰もが幸せでますますよりよくなりなすように」という願いが込められています。また、角の中には○が並んでいます。これは、学区の砂新田・五つ又・福原の3つの地域が仲良く協力し合うようにという意味があります。



たくさんの本に親しみました

10月の読書月間中、図書委員会の「読書ビンゴで2冊借りられる券をもらおう」に全校の児童が楽しく取り組みました。ビンゴはいろいろなジャンルの本に親しむことをねらいとしており、工夫されています。図書室前には先生方のおすすめの本が並びその中から選ぶ子もいました。

また、PTA 会費による新しい本の購入もあり、子供たちにはとても人気があります。11/1には高学年によるビブリオバトルも行われます。他校の児童とオンラインによる本の紹介があり、本校も6年生が代表として出場します。とても楽しみです。

修学旅行に行きました

10/26.27 の日光への修学旅行は、6年間の学びの集大成として学んだことや子供たちのよさが発揮され、とても充実した活動となりました。

「自然に親しみ、仲間と共に最高の思い出を作ろう」のテーマに沿って、日光の鮮やかな紅葉を見たり戦場ヶ原の自然道や木道を歩いたり、たっぷり自然に浸りました。世界遺産の東照宮ではガイドさんの話をよく聞き歴史を学びました。本校では初めての班行動では東照宮を出て二荒山神社や輪王寺、神橋まで足を伸ばし、仲良く声をかけ合いながら散策しました。集いや感想発表等では、自分の思いを自分の言葉で堂々と伝え、6年生として立派な姿がたくさん見られました。

修学旅行で身に付けた力を学校のリーダーとして大いに発揮してくれることを期待しています。

学校行事が続く11月12月です。「楽しかった」だけで終わりにせず、学校行事の★仲間と協力すること ★自分からよりよいものにしていくこと ★自分の目標に向かって努力すること の3つのねらいを達成するために、めあてをもちふり返りを積み重ねながら取り組んでいきます。